



2026年3月12日

各位

会社名	株式会社関通
代表者名	代表取締役社長 達城 久裕
(コード番号	: 9326 東証グロース)
問合せ先	取締役副社長 達城 利卓
電話番号	0800-555-0500

## 2027年2月期業績予想及び中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2024年4月12日付「中期経営計画の公表見送りに関するお知らせ」にてお伝えして以降、労働賃金の上昇や「2024年問題」に伴う不透明な事業環境を鑑み、中期経営計画の公表を見送る旨をお知らせしておりました。

本日開催の取締役会において、2027年2月期の業績予想及び中期経営計画を策定し、その内容を公表することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせ申し上げます。

### 記

#### 1. 策定の背景と目的

当社は、2024年度の最低賃金の上昇や物流業界における「2024年問題」の影響及び2024年9月に発生したサイバー攻撃によるシステム停止事案等により、中期経営計画の公表を見送ってまいりました。この休止期間中、当社は外部環境の変化に対応し得る強固な経営基盤の構築と、次なる成長フェーズへの準備を進めてまいりました。

2026年4月1日付で「関通ホールディングス株式会社」へ商号変更し、持株会社体制へ移行することで、グループ各社の役割と責任を明確化いたします。具体的には、東西の物流事業に加え、IT事業、そして2026年4月に設立のサイバーセキュリティ事業（CyberGovernance Lab株式会社）といった各専門領域を独立させることで、意思決定の迅速化と専門性の深化を図る体制が整いました。

この新体制への移行により、当社グループは従来の「物流会社」という枠組みを脱却し、独自開発のシステムやサイバー対応により蓄積した実践的知見の活用、さらにAI技術を全事業の核に据えた「AIを駆使したDX企業」へと進化いたします。事業領域が明確化され、TECH企業としての成長シナリオが確かなものとなった今、改めて株主・投資家の皆様に当社の将来ビジョンと具体的な成長戦略をお示しすることが重要であると判断し、2027年2月期の業績予想とともに中期経営計画の公表を再開することといたしました。

#### 【セグメントの再設計】

##### (1) 物流サービス事業

これまでの物流サービス事業を核とした当社の基盤事業となります。

新設した「株式会社関通 WestLogistics」および「株式会社関通 EastLogistics」が事業主体となります。

##### (2) システム販売事業

これまでの倉庫管理システム「クラウドトーマス」のバージョンアップによる機能強化を全社的に遂行し、一層の事業成長を推進します。

新設した「NewsNyx株式会社」が事業主体となります。

##### (3) サイバー事業

当社が自ら経験したサイバー攻撃対応の知見を基盤とした新たな成長領域として、企業のサイバーリスク対策、保険連携、教育研修、監視サービスなど多面的な価値提供が可能となります。本会社分割を通じて対象事業を独立させ、グループ全体の事業成長と企業価値向上を図ることが最適であると判断いたしました。

新設した「Cyber Governance Lab 株式会社」が事業主体となります。

(4) Estate Leasing 事業

当社の物流代行業業から派生した物流関連の不動産に関する事業を、これまでの物流サービス事業から独立させることといたしました。

親会社である「関通ホールディングス株式会社」が事業主体となります。

(5) コマースDX事業

当社の受注代行業務を、新たにAIを駆使して自動化することで事業として確立させることといたしました。

親会社である「関通ホールディングス株式会社」が事業主体となります。

※名称・編成は策定中であり、変更となる場合がございます

## 2. コーポレートロゴの刷新

「物流会社」から「AIを駆使したTECH企業」へのトランスフォーメーションを象徴する新ロゴを採用いたします。



新ロゴは、当社グループが持つ「現場のリアルな知見」と「最先端のテクノロジー」が融合し、新たな社会インフラを創造していく姿勢を表現しています。この新しいアイデンティティのもと、持株会社体制での更なる企業価値向上に邁進してまいります。

## 3. 2027年2月期業績予想及びグループ統合計画

(単位：百万円)

	2027年2月期			2028年2月期			2029年2月期		
	計画	百分比	前期比増減率(%)	計画	百分比	前期比増減率(%)	計画	百分比	前期比増減率(%)
売上高	20,008	100.0	12.4	23,005	100.0	15.0	27,205	100.0	18.3
営業利益	484	2.4	86.9	700	3.0	44.6	1,014	3.7	44.9
経常利益	409	2.0	57.3	600	2.6	46.7	900	3.3	50.0
当期純利益	266	1.3	42.2	390	1.7	46.6	585	2.2	50.0

※2027年2月期の前期比は、2026年1月14日公表の「2026年2月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」による修正予想値との比較です。

### 【中期経営計画に関するご留意事項】

本資料に記載されている中期経営計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります、中期経営計画の見直しが必要となる可能性があります。

以上